【NPO 法人 aisa】

講 師:コーディネーター 桑田 正寛氏

テーマ: まちにある問題を見つけ解決策を提案しよう

〈概要〉

NPO 法人 aisa では、2007年に発生した中越沖地震を契機として、住民が主体となった地域の問題解決や魅力向上に取り組むテーマ型まちづくりの応援を主に行ってきました。今後 25年で約 28,000人の人口減少が見込まれ、少子高齢化も加速度的に進む柏崎市において、現在の行政の予算規模を維持することは難しくなると予想されます。その中で、住民の生活の質をどのように維持していくのか、行政だけが担うのではなく、法人や市民といった民間の力を結集して取り組むことが求められています。

今回は大学生の皆さんに、柏崎の現状を知った上でまちの中に存在する問題点を調べ、その問題点をどのように自分たちで解決していけるか企画を考えてもらいます。普段の大学生活の中では、家族や大学の学生や教職員、アルバイト先のスタッフといった人とのコミュニケーションが中心になっている人が多いと思います。しかし、まちには大学では接しないような年代、性別、世帯構成、ライフステージなど様々な環境の人が暮らしています。まちに目を向けることで、身近な問題に気づき、日々の生活を新たな視点から捉え直すきっかけになればと考えます。また、大学生の皆さんにとって、「問題を調べ、設定する→解決策を導き出す」というプロセスを通して、仕事の一端を感じ取ってもらえる機会となることを願っています。